

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍により、家族会の開催が難しい状況にあった。	どうしても開催できない場合は、書面郵送にて開催に代える。	コロナ感染症の状況を把握し、感染レベルが緩和した際に、感染対策を講じながら実施する。	感染レベル緩和時
2	35	コロナ禍の影響により、近隣住民との合同訓練は実施できなかった。	区長、地域住民、地元消防団へ、災害時の連絡体制及び協力体制の確認を行う。	①区長、地域代表へ電話を活用した災害時の連絡体制の確認と、地域住民や地元の消防団への協力体制の再確認を行う。 ②コロナ感染症の感染レベルが緩和した際には、合同避難訓練を実施する。	①1ヶ月以内 ②感染レベル緩和時
3					6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。